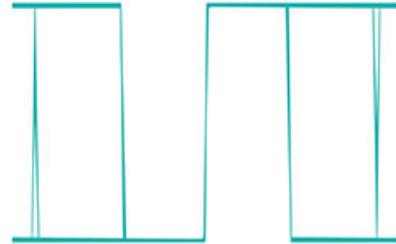


# 矩形波を回復する REclock<sup>®</sup>とREgenerate<sup>®</sup>

Before



After



短形波を取り出す

REclock<sup>®</sup>  
REgenerate<sup>®</sup>

iFi audioの特許技術REgenerate<sup>®</sup>/REclock<sup>®</sup>により1 $\mu$ Vレベルまで静かです。

ガルバニック・アイソレーション（絶縁機能）



ガルバニック・アイソレーションを内蔵。すべてのノイズを完全にアイソレートします。

Global Master Timing<sup>®</sup> + Memory Buffer



Global Master Timing<sup>®</sup> + Memory Bufferの働きによる300フェムト秒以下の水晶振動子

純正アダプター「iPower」が付属



純正アダプター「iPower」の働きにより、電源ノイズは1 $\mu$ Vレベルまで抑えられています。

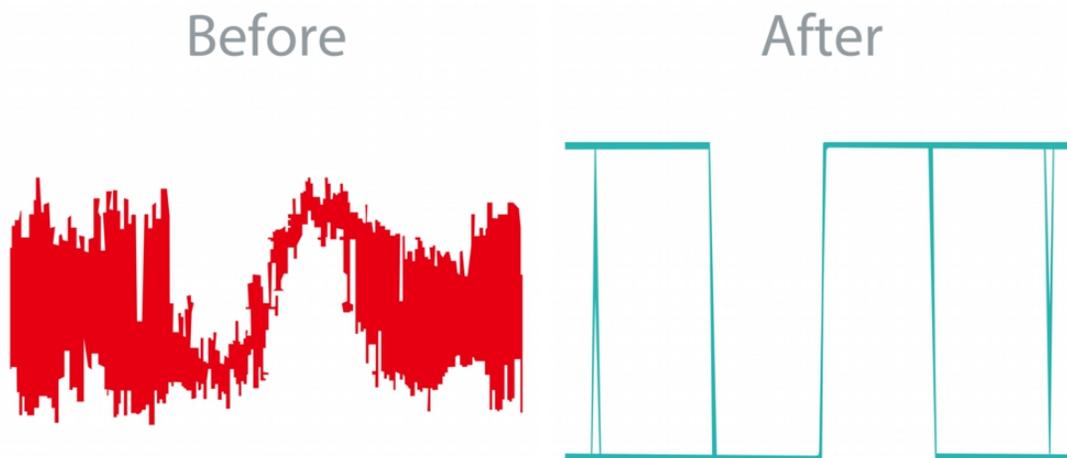
# コアキシャル（同軸）にもオプティカル（光）にもあらゆるSPDIFデジタル信号を改善する画期的グッズ DAPや廉価なDVDプレーヤーにも光を同軸に変換、その逆もOK フォーマットコンバーターにもなります。

SPDIF iPurifierはSPDIFベースのあらゆる機器のオーディオ品質を大きく改善します。REclock®とREgenerate®によって、矩形波がオリジナルと同じように回復されるのです。そして、すっかり回復したオーディオによって、より良い音楽体験が期待できるのです。

SPDIF iPurifierは、Genesis Digital Lenseなどの過去のSPDIF機器も一部で意識していますが、最新のAMR/iFiのテクノロジーをふんだんに使っているため、今日のマーケットにあるあらゆるSPDIF機器に適合します。SPDIF iPurifierはほとんど検知できないような「矩形波」も引き出します。そしてREclock®とREgenerate®によって、信号は本来の完璧な波形に戻るのです。

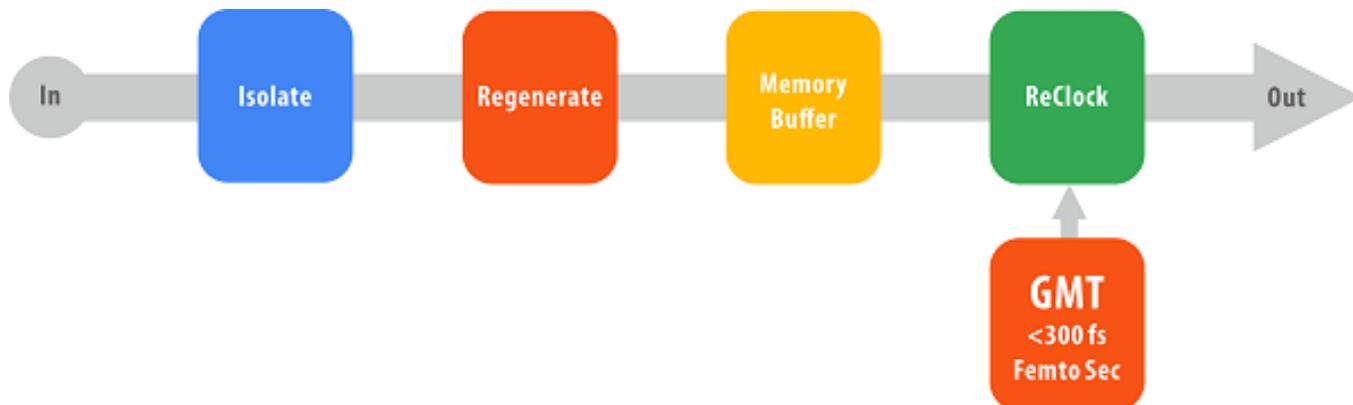
Apple TVからGoogle Chromecast、PS4/Xbox、4K Smart TVに至るまで、SPDIFはデジタル・オーディオ出力の主流となっています。こういった主流製品のすべてに言えることですが、肝心の伝送されるSPDIF信号の質はかなり低いのが現状です。SPDIF iPurifierは、SPDIF信号を4つのステージ全体にわたって包括的に処理します。その結果、すべてが回復された、ジッターの除去された完璧なSPDIF信号が実現し、暖かみ、解像度、ダイナミックレンジの幅が増した音質が生まれるのです。

## 矩形波を回復



SPDIF機器からの信号はデジタル信号です。デジタル信号の品質を判断する業界の基準は、「矩形波」を（オシロスコープで）見ることです。

こういったSPDIF機器からの矩形波を見ると、その波形はまったく「矩形」にはなっていません。ぎざぎざの波形に近いのです。ところが、SPDIF iPurifierの4つの主要なステージを通過することによって、矩形波は最良の状態に戻るのです。



## あらゆるフォーマットでBit-Perfect

# Bit Perfect

AMR/iFiは、可能な限りBit-Perfectの信号伝送を確保することを誇っています。つまり、信号がオリジナルのまま、変換されないということです。SPDIF iPurifierはBit-Perfect伝送を支持していますが、これはこういったSPDIF機器ではきわめて異例なことです。44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz、16~24 Bit、DSD/DoP、Dolby Digital、DTSに対応しているのです！

SPDIF iPurifierは同軸／光入力と、同軸／光出力を備えています。しかも、同時に出力することが可能です。一般消費者向けのApple TVから、オーディオファイル・レベルのトランスポート（からDACへの出力）に至るまで、どんなSPDIF機器にも対応します。

## ガルバニック・アイソレーション（絶縁機能）



US\$500以下の一般消費者向けマーケットにおいては、SPDIF iPurifierは無比の存在です。鍵となる特徴のひとつがガルバニック・アイソレーションですが、これは実に稀な特徴です。1996年に小売価格US\$1800で売られていたオリジナルのDigital Lenseにもなかった技術です。

ガルバニック・アイソレーションは、信号をひとつの形態から別の形態に変換する機能で、これによってスプリアス・ノイズがカットされます。これこそが、SPDIF iPurifierが持つ、各トラックを汚染するノイズを遮断する能力の背後にある大きな要因なのです。

## Global Master Timing® + Memory Buffer



AMRのGlobal Master Timing ® (GMT)+Memory Buffer Systemは、デジタルSPDIFのジッターの問題を永遠に解決する、まったく“型にはまらない”システムティックな解決法です。Intelligent Memory Systemは、数多くの完全なオーディオ・サンプルを保持しているため、入力信号中の多量の変化（ジッターやドリフト）をすべて吸収することができ、しかも、様々な入力クロックにかかわらず、固定した正確なクロック周波数でデータを伝送することが可能です。

GMTクロック・システムの中心となるのが、超低ジッターのクォーツ駆動によるクロック・システム（300フェムト秒以下の水晶振動子）で、これは0.001Hzよりもさらに優れた精度で何百万もの異なった周波数を生み出す能力を持っています。そのため、周波数が瞬間的に192,000.002Hzから192,000.003Hzに変わった（ドリフトと言います）としても（影響があると考えられる最低の数値です）、GMTのクロックはこの変化を明晰に正確にトラックするのです。

これがSPDIF iPurifierの核心となるテクノロジーなのです。

## iPowerの「電池よりも静かな」テクノロジー

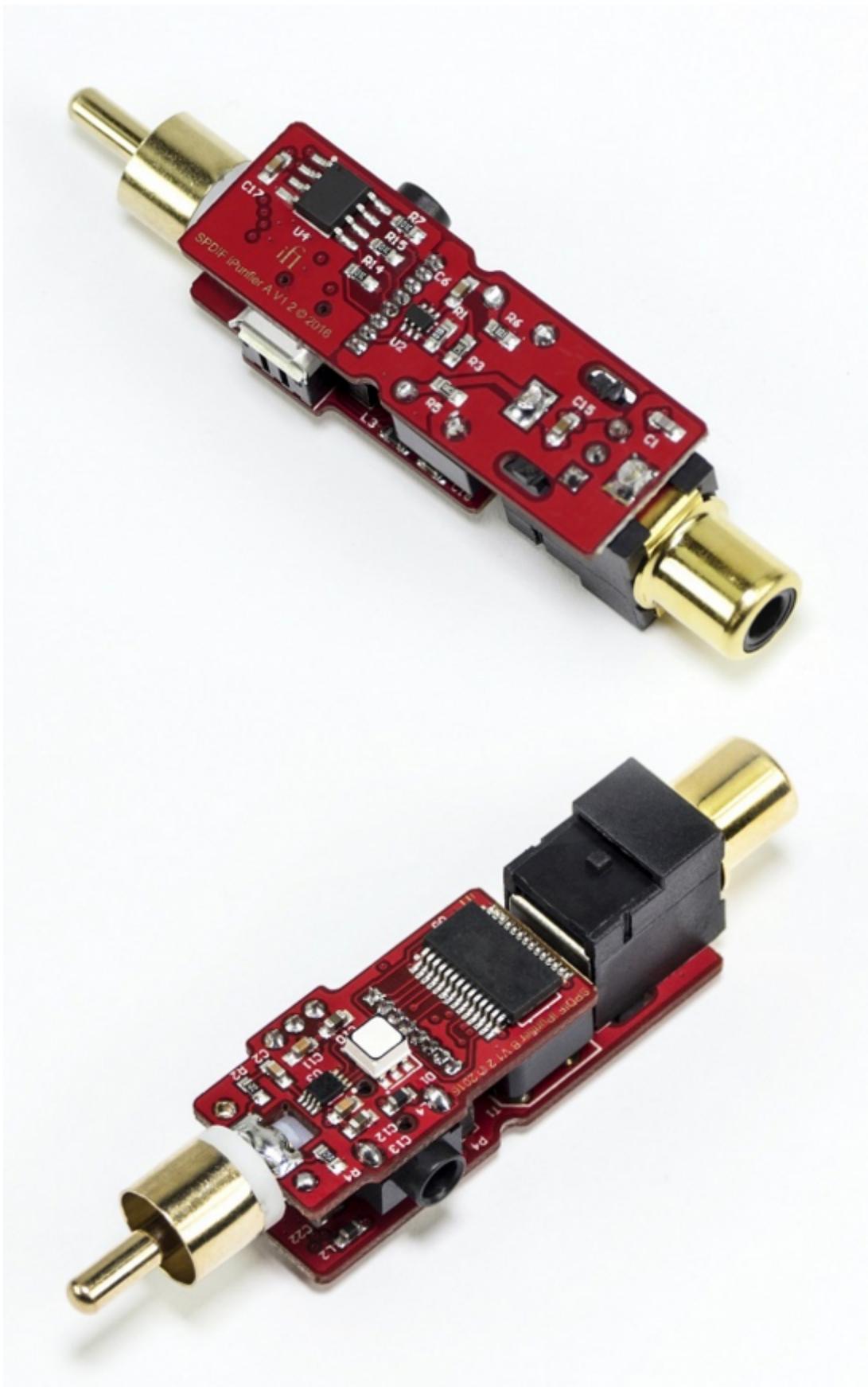


SPDIF iPurifierは5Vで駆動されるので、静かな電源で電力を供給することが不可欠です。そのため、すべてのSPDIF iPurifierは専用のiPower（5V）電源アダプターを同梱して出荷されます。1 $\mu$ Vのノイズフロアと同程度のノイズフロアを達成したiPowerは、沈黙に近いほど静かな、新種のDC電源です。消費電力が少なく、低ノイズです。

出力の12エレメントのアレイと入力6エレメントのアレイのテクノロジーによって、ほとんどノイズが皆無になり、近隣の機器にノイズが漏れることもありません。

## テクノロジーが目一杯詰め込まれています

信号テクノロジー分野へのiFiの進出は、今ではiFiの製品群の主要な柱になっています。同じように見える製品がますます市場に現れ、それらの他社の製品がSPDIF iPurifierと同等であると簡単に考えられがちです。



53の個別の部品が記載された部品明細を見て安心して下さい。そのさりげない外観の下に2つの独立したPCB（プリント基盤）が収納されており、そのひとつひとつが軍事レベルのスペックを持ち、高度なテクノロジーが目一杯詰め込まれているのです。

## 仕様

対応信号：44.1/48/88.2/96/176.4/192kHz、16~24ビット、DSD/DoP、Dolby digital、DTS

入力：光ミニジャック+金メッキ同軸コネクタ（インピーダンス=75Ω）のコンボ仕様

出力：金メッキ同軸コネクタ（インピーダンス=75Ω）、光ミニジャック

電源：micro USB、5V/500mA（5VのiPowerを同梱）

サイズ：71ミリ（長さ）×19ミリ（幅）×20ミリ（高さ）

重量：29g

バーコード：5081319 220018

標準的な小売価格：18,500円（税別）20,350円（10%税込）